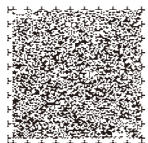




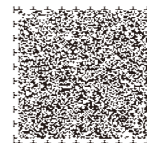
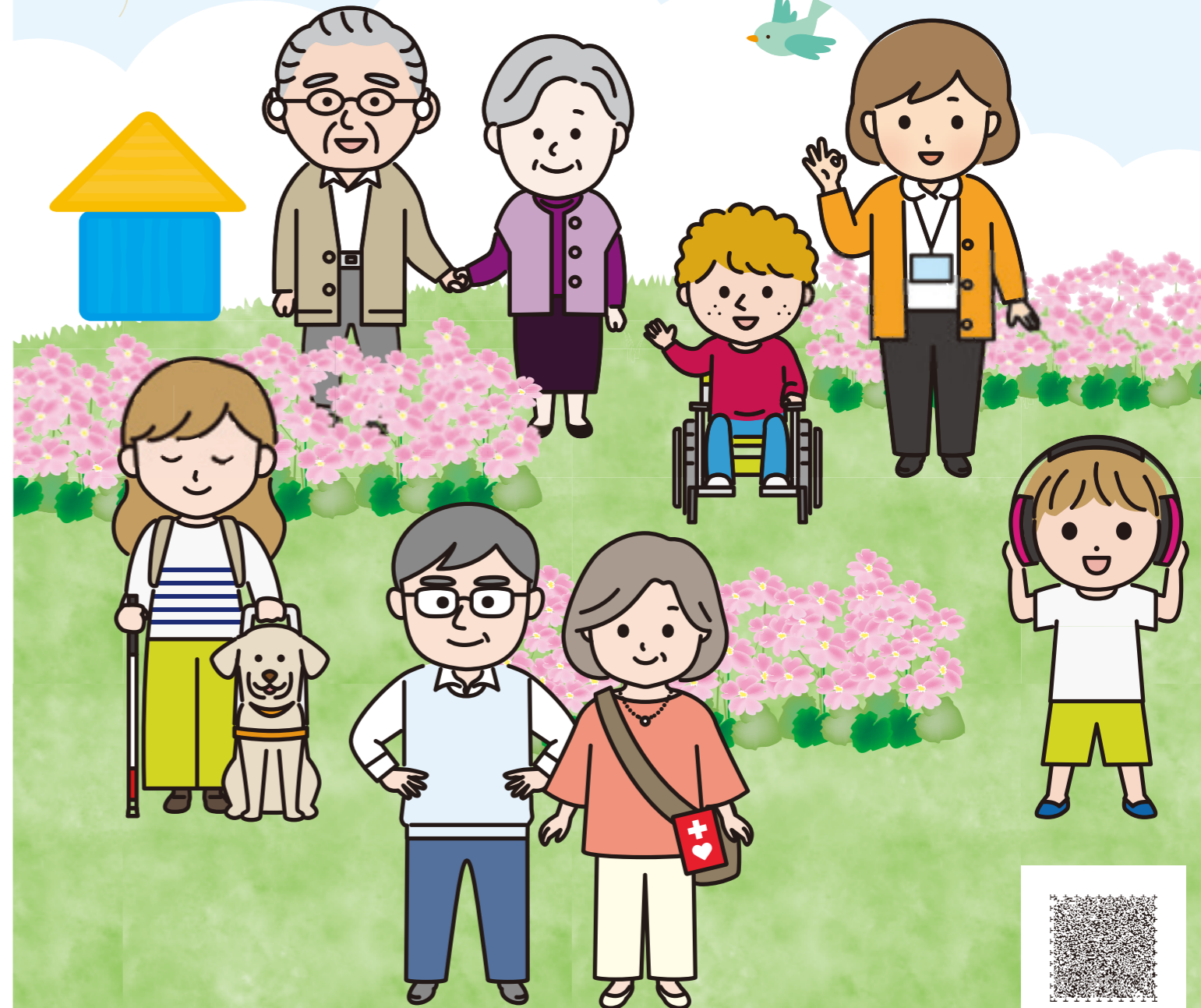
【発行】ほつ こう とだし しやうがいふくし か 戸田市 障害福祉課
【TEL】048-441-1800 (代表) だいひやう 【FAX】048-444-5588
【ホームページ】<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/233/>
【監修】かん しやう とうきやう か せいだい がく じんぶん がくぶ きやういくふくし がっか たなか えみこ きやうじゆ 東京家政大学 人文学部 教育福祉学科 田中 恵美子 教授
【作成協力】さくせい きやうりよく とうきやう か せいだい がく じんぶん がくぶ きやういくふくし がっか たなか ぜみ がくせい いちどう 東京家政大学 人文学部 教育福祉学科 田中ゼミ 学生一同
【発行日】ほつ こう び れい わ ねん がつ 令和6年12月



このマークは、視覚に頼れない方などが
使う音声コード (Uni-Voiceコード) です。

みんなが 暮らしやすいまちへ

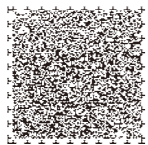
障害しやうがいについて理解りかいを深めようふか



このマークは、視覚に頼れない方などが
使う音声コード (Uni-Voiceコード) です。

目次

障がいについて知ろう！	1
合理的配慮とは？	2
共生社会づくりについて	3
共生社会のためにできた戸田市の条例(決まり)	4
視覚障がい	5
聴覚障がい	6
内部障がい	7
肢体不自由	8
精神障がい	9
知的障がい	10
発達障がい	11
難病・高次脳機能障がい	12
障がい者差別とは？	13
誤解しないで！これって実は…	14
○×クイズ！	15
障がいのある人との関わり方	16
みんなの声	18
わたしたちにできること	20
障がいに関わるマークの説明	22
電車で車いすの人が乗ってきたら…	24
戸田市の関係所属一覧	25



障がいについて知ろう！

障がいてなーに？

わたしたちの社会には、様々な不便なことや困ることがあります。例えば、高いところに手が届かなかったり、黒板がよく見えなかったり、人それぞれに不便なことや困ることがあります。

社会における様々な障壁により、障がいのある人たちは、今、この社会の中で生きにくさを感じていることがあります。それは障がいのある人たちのせいではなく、周りの環境が、障がいのある人たちの体の特徴にあっていないからなのです。

どんな障がいがあっても、まわりにいるわたしたちや社会の工夫、配慮によって暮らしやすい社会に変えることができます。どんなことに困っているのか、どのように行動したら障がいのある人もない人もみんなが暮らしやすくなるのか、わたしたちみんなと一緒に考えてみましょう！

障がいのある人って？

盲導犬

➔ P5



ハート・プラスマーク

➔ P7



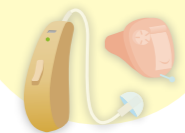
白杖

➔ P5



補聴器

➔ P14



ヘルプマーク

➔ P14



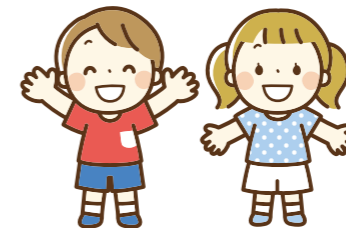
車いす

➔ P8・15・24



マーク一覧

➔ P22・23

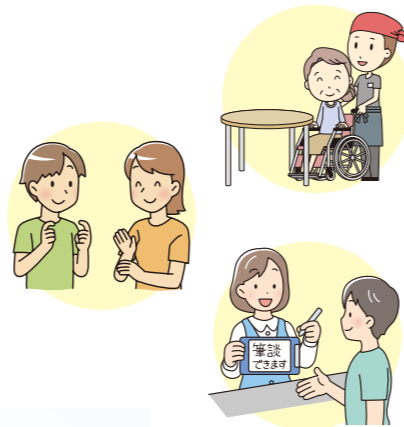


合理的配慮とは？

障がいのある人が生活をおくる中でそれぞれの不便なことや困りごとに合わせて行われる配慮のことです。行政・学校・企業などの事業者は、この合理的配慮を可能な限り提供する必要があります。

合理的配慮の例

- ☑ 本人に直接きいてその人の障がい特性にあった必要とされる対応をする。
- ☑ 筆談、読み上げ、手話などの、相手の望む手段を使って対話する。



環境整備の例

- ☑ スロープ、手すり、昇降機、エレベーターなどをつける。
- ☑ 多目的トイレをつける。



【事業者のみなさんへ】

合理的配慮を提供するためには、障がいについて理解を深めておくことが大切です。そのうえで障がいのある人としっかり話し合しましょう。

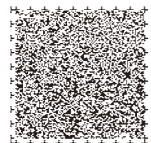
【障がいのあるみなさんへ】

目が悪い人がメガネをかけるように、不便なことや困りごとに対するサポートは一人ひとりにとって必要なことです。

「こんなこと言ってもいいのかな」と悩まなくていいのです。困りごとなどをなくすためには事業者としっかり話し合しましょう。



戸田市キャラクター
トコちゃん



共生社会づくりについて

『共生社会』ってなに？

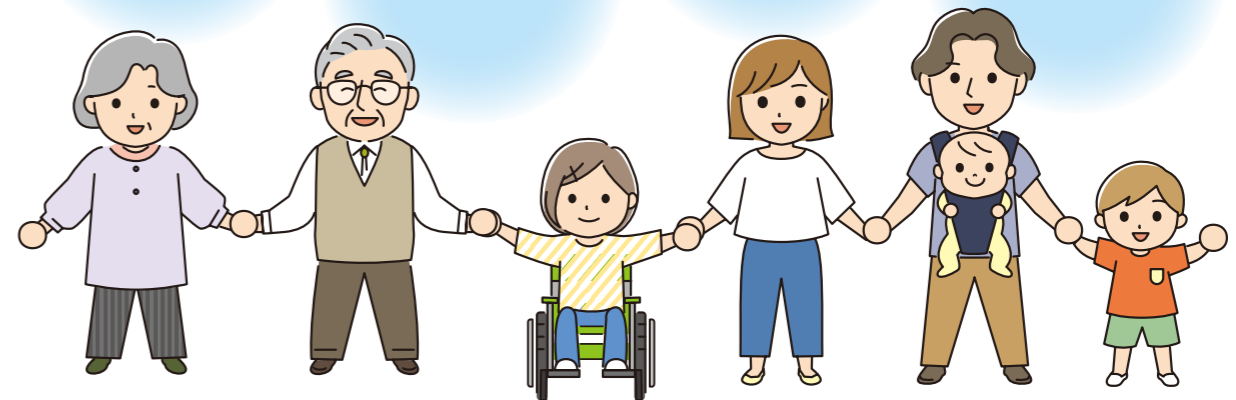
誰もが自分らしく生きることができる社会。
互いの気持ちを考えて、分かり合うもの。

お年寄りも

大人も

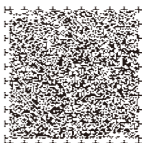
障がいのある人も

子どもも



「心のバリアフリー」とは？

体や心の様々な特性や考え方を持っているすべての人々が、お互いに分かり合うために、話をしたり、支え合うことです。そのためには、わたしたちみんながバリアを取り除くための行動をして、また、それを続けていくことが大切です。



共生社会のためにできた戸田市の条例(決まり)

① 戸田市障がいを理由とする差別のない共生社会づくり条例

目的 ▶ 差別のない共生社会をめざそう。

【市】 共生社会づくりを進める、障がいのある人も生活しやすい社会づくり

【市民】 共生社会を理解する、市が行う共生社会づくりに協力する

【事業者】 共生社会を理解する、市が行う共生社会づくりに協力する、障がいのある人も生活しやすい社会づくり



条例はこちら

② 戸田市手話言語条例

目的 ▶ 手話を広めて、共生社会をめざそう。

【市民、事業者】 手話の理解を深める、手話を必要とする人が安心して暮らせる環境づくりへの協力

【市】 手話を学ぶ時間をつくる、手話での情報発信や使いやすい環境づくり、手話での情報取得、共有する場を広げる、支援する人の教育、学校で手話を学ぶ時間をつくる、災害の時に情報を伝える支援

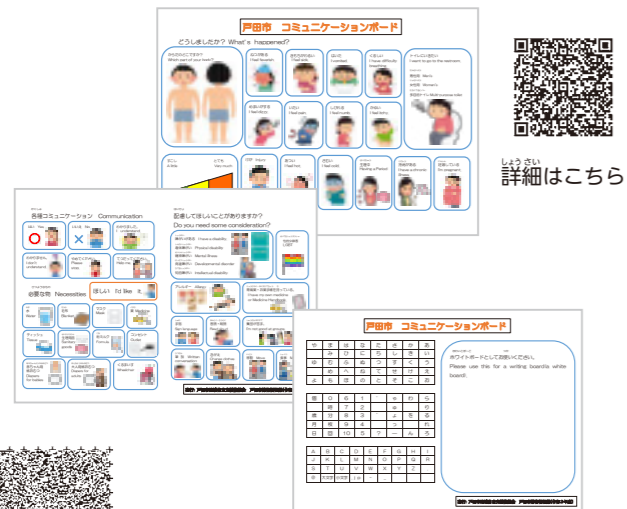


条例はこちら

わたしたちにできること

例えば、**戸田市コミュニケーションボード**を使う

言葉にするのが難しいときなどに、指をさして気持ちを伝えられるボード。



詳細はこちら

例えば、**自ら参加・理解を深める**

● 心身障害者福祉センターの手話講習会に参加する



詳細はこちら

● YouTubeの「戸田市手話チャンネル」を見て、理解する



動画はこちら

視覚障がい

視覚障がいとは

目が見えなかったり、見えにくかったりする状態のことです。

困りごと

視覚障がいには、全く見えない人、光だけ感じられる人、少しだけ見える人、一部が見えにくい人などがいます。また、視覚障がいのある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

- 道路を渡るときに安全な場所を見つけることが難しい。
- 文字や看板が見えないため、必要な情報にたどりつかない。
- 他人の表情や仕草を見てコミュニケーションをとることが難しい。

視覚障がいのある人を支えているものについて知ろう！

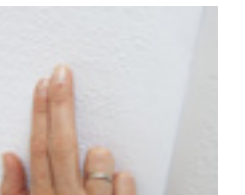
1. 点字ブロック

点字ブロックは視覚障がいのある人が安全に歩けるように、道や駅のホームなどにしかれているブロックです。足でさわると、進む方向や止まるところがわかります。黄色のブロックが標準です。目立つから気をつけて見てみましょう。



2. 点字文書

点字文書は、点字で書かれた本や書類のことです。点字は、指でさわって読む文字です。視覚障がいのある人も、点字文書を使ってたくさんのことを学んだり楽しんだりしています。



3. 盲導犬

盲導犬は、視覚障がいのある人を安全に案内する訓練を受けた犬です。盲導犬がいると、視覚障がいのある人も安心して外に出かけられます。盲導犬に会ったら、仕事なので静かに見守りましょう。



4. 白杖

白杖は、視覚障がいのある人が使う白い色の杖です。道の段差や障害物を探しながら安全に歩けるように助けてくれます。見かけたら白杖にぶつからないように気をつけましょう。



視覚障がいのある人たちの生活がどんなふうを支えられているか、少し分かったかな？



聴覚障がい

聴覚障がいとは

音が聞こえにくい、もしくは全く聞こえない状態のことです。

困りごと

聴覚障がいのある人は、音や言葉を聞くのが難しいため、コミュニケーションに工夫が必要です。例えば、手話や、筆談などの文字を使って話します。また、聴覚障がいのある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

- 音が聞こえないため、会話を理解するのが難しい場合がある。
- 周りの音が聞こえないので、車の音やアラーム音などの注意が必要な音も聞こえにくい。



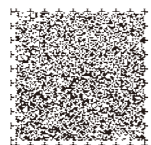
1.手話

手話は、手や表情を使って意味を伝える言葉です。音が聞こえない人にとってのコミュニケーション方法の一つです。手話通訳者は、聞こえないことで困らないように通訳することが目的です。



2.要約筆記

要約筆記は、話された言葉を文字にして伝える方法です。要約筆記者は、会話や授業、イベントなどで話される内容を文字に変えて、その場でリアルタイムに表示します。これにより、音が聞こえない人も内容を理解することができます。

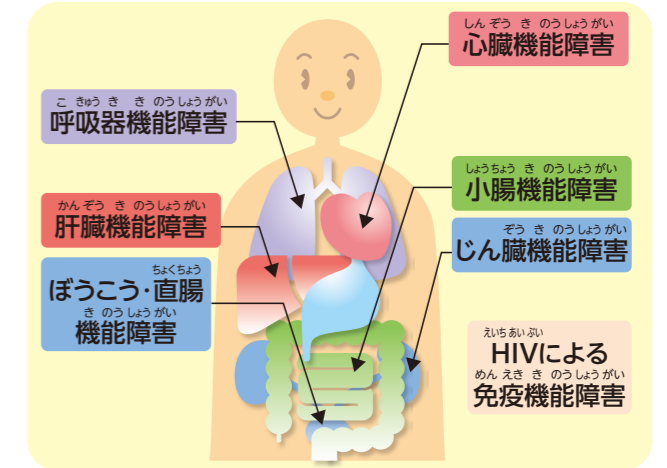


このようなサポートを使うことで、聴覚障がいのある人も聞こえる人と同じように情報を得たり、コミュニケーションをとったりすることができます。

内部障がい

内部障がいとは

内臓の機能障がいのことです。心臓機能、呼吸器機能、じん臓機能、ぼうこう・直腸機能、小腸機能、ヒト免疫不全ウイルス (HIV) による免疫機能、肝臓機能の、全部で7種類の機能障がいがあります。



困りごと

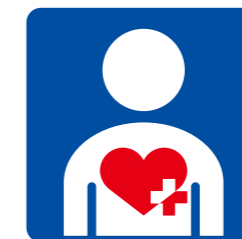
内部障がいのある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

- 体を守る免疫機能が弱いため、体調を崩しやすい。
- 障がいがあることを分かってもらえない場合がある。
- オストメイト対応のトイレがないと、排せつ物の処理ができない。
- 外からは障がいや病気があるように見えない場合があるが、活動が制限されることがある。

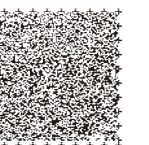


■ ハート・プラスマーク

ヘルプマークと似ていますが、外見では分かりにくく、様々な誤解なども受けやすい内部障がいのある人をあらわすマークです。



これってどんなマーク？



肢体不自由

肢体不自由とは

右腕や左腕、右足や左足、体幹（胴体の部分）などが病気やけがで無くなってしまったり、あってもうまく使うことができない状態のことです。



困りごと

肢体不自由のある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

- 手足が動かないので、いろいろな動作に他の人の手助けが必要となることがある。
- 手足が動かないだけでなく、感覚もなく、体温調節が難しいことがある。
- 車いすの場合、スロープやエレベーターなどがないと行きたいところに行けない。
- 長い時間歩くことや、字を書くことが難しい。

埼玉県思いやり駐車場について

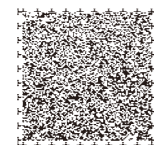


うちの近くにもあるはず！



埼玉県思いやり駐車場制度（パーキング・パーミット制度）

障がいのある人や介護が必要な人、妊婦さん・生まれたばかりの赤ちゃんがいる人など、歩くことが難しい人には「利用証」を渡しています。公共施設や協力施設などに設置されている「車椅子利用者用駐車区画」および「優先駐車区画」を使えるように推進する制度です。



精神障がい

精神障がいとは

精神障がいは、脳の働きが不調になっておこる心の病気です。日常生活や社会参加に影響が出る状態のことです。

困りごと

精神障がいのある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

自分の心と体に起こっている問題について自分一人で抱え込んでしまう。
→誰かに頼ることも時には必要です。

心の病気からの体調不良が、他人からすると「甘え」や「だらしがない」と思われてしまう。
→見た目で見分けるものではないため他の人に理解されにくいです。

ストレスに弱く心が疲れやすい傾向にある人が多い（個人差があります）。
→体と心の調子の波が大きいときは気をつけましょう！

心の病気から引き起こされる障がいの例

- 幻聴、妄想
- 不可解な行動
- 落ちこみ
- 強い不安
- 動けない、起きられない
- 考えがまとまらない
- 強迫、手洗いなどが止まらない
- 頭痛、肩こり
- 食べられない
- 眠れない
- 感情のコントロールが難しい
- 周囲にうまく合わせられない

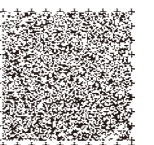


心が疲れているサインに気づいて！

※幻聴：他の人には聞こえない声が聞こえる。
妄想：現実には起こっていないことを確信してしまう。
強迫：同じ考えが頭からはなれずとても不安で確認が止まらなくなるなど。

障がいに対してどう向き合えばいい？

5人に1人が心の病気にかかるともいわれており、とても身近な障がいとなっています。「心が疲れたなー」「気分が落ち込んだままだなー」と思うときは誰かに相談したり、精神科に相談するなど、人に頼りましょう！



知的障がい

知的障がいとは

脳の発達が同じ年齢の人たちと比べてゆっくりしているため、日常生活や社会参加に影響が出る状態のことです。

困りごと

知的障がいのある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

●あいまいな表現が分からない

これと同じように

きのうのアレさ

これ？アレ？

●覚えることが苦手・時間がかかる

〇〇と□□と△△が
終わったら声かけて

〇〇と、

●気持ちをうまく 伝えられない・時間がかかる

あの、えっと、

●とつぜんの出来事に 対応できない

まず何からすれば、

●計算が苦手・時間がかかる

あと何円払えば良いのだろう？

●難しい文章が分からない

この漢字は分からないな、

どうしたら生活しやすくなる？

質問しやすい雰囲気をつくる

一つずつ紙に書いておく

本人の良いところを見つける

ゆっくりと落ちついて待つ

人それぞれ得意なことや苦手なことが違うように、知的障がいのある人も、困りごとやその程度は人によって違います。

一人ひとりに合った方法で、コミュニケーションをとることが大切です。

発達障がい

発達障がいとは

生まれつき見られる脳の働き方の違いにより、発達の進み方に早いところや遅いところがあり、日常生活や社会参加に影響が出る状態のことです。

困りごと

発達障がいのある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

- とつぜん予定が変わると対応できず、不安になる。
- 成長するまで気づかれないことが多い。
- コミュニケーション(人と話したり、話を聞いたりすること)や、人と関わるのが苦手。
- 好きなことについては集中力が続き、詳しいこともある。

発達障がいの種類

自閉症(ASD)

言葉の発達の遅れ、コミュニケーションをとるのが苦手、人と関わるのが苦手、パターン化した行動、こだわりなどの特性があります。集団生活をうまくやていくことが苦手です。1歳から3歳頃までには、特徴が現れるといわれています。

学習障がい(LD)

読む、書く、話す、聞くなど、学習するために必要な力がなかなか習得できません。知的障がいとは違い、おおよその能力には目立つ遅れは見られません。

注意欠如多動性障がい(ADHD)

じっとしてられない、集中できない、考えるよりも先に動いてしまうという衝動性が特徴です。好きな分野では集中力を保つことができることもあります。大人になってから診断がつく場合もあります。

なんびょう 難病

なんびょう 難病とは

治療が難しく、治りにくい、もしくは治し方が分からない病気のことをいいます。
適切な治療や自己管理を続けられれば普通に生活ができる状態であることが多いです。
現在指定難病は300種類以上あります。

難病といっても様々な症状があるため、本当に病気を持っているのか疑われてしまう
こともあります。個人差が大きいので、柔軟(適切)な対応が求められます。

ほとんどの難病はうつることはありません。

☆病気やその人のことを正しく理解することが必要です。

こうじのうきのうしょう 高次脳機能障がい

こうじのうきのうしょう 高次脳機能障がいとは

脳卒中などの病気や交通事故によって脳にダメージを受けたこと
により、脳がうまく働かなくなる状態のことです。



こま 困りごと

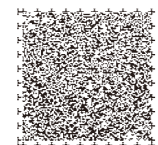
高次脳機能障がいのある人々は、日常生活でいくつかの困りごとに直面します。

- 集中力が続かない
- 言葉が出てこない
- 新しいことを覚えられない
- 相手の言葉が理解できない
- 一度にたくさんのことができない
- 気持ちのコントロールができない など

変わってしまう部分があっても、その人であることには変わりはありません。



見た目では分かりにくい障がいです。
とつぜんの出来事に困っている人がいたら、
落ちついて声をかけましょう。



しょうしゃさべつ 障がい者差別とは？

障がいのある人(当事者)から障がいを理由に
悲しい思いをしたことについて教えてもらいました。

したいふじゆう 肢体不自由

- 変な目で見られた
- 「かわいそう」と言われた



ちょうかく 聴覚

- 施設の利用を耳が聞こえないこと
を理由にことわられた
- 筆談に対応してくれなかった



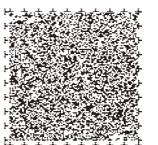
しかく 視覚

- 歩きスマホをしている人にぶつから
れて、どなられた
- 一人で大丈夫なのに、介助者がいな
いといけなと言われて、電車のれ
なかった



せいしん 精神

- まわりの人にあからさまに距離を
とられた
- 「親のしつけがわるい」と言われた
- 手帳を見せたらおどろかれた



誤解しないで！これって実は…

電車の中で知らない人が
急にさげんで、とても怖かった！



そういう症状があるんです！

ストレスを感じたり、緊張すると大きな声がでやすくなってしまふこともあります。

本人は、決して他の人を怖がらせたわけではありません。

「困った人」は「困っている人」。本人が一番困っています。冷たい目で見るとはなく、温かく見守ること、理解を示すことが大切です。



イヤホン等をしながらの
自転車運転は危険です



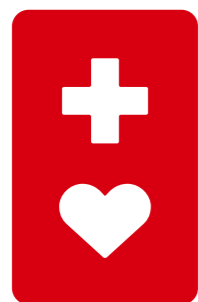
それ、補聴器かも！

周りの音が聞こえない状態で自転車を運転してはいけないため、イヤホンやヘッドホンを使用しながら運転すると注意を受けることがあります。しかし、補聴器であれば問題はありませぬ。

イヤホンやヘッドホンに似た見た目の補聴器があることを知っておきたいですね。

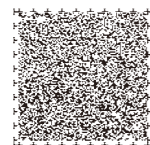


ヘルプマーク



障がいのある人が、助けや声がけを必要としている可能性があることを示すマーク。バスや電車の優先席の優先利用対象にもなります。

裏には緊急連絡先、助けが必要なタイミング、気づかってほしい内容が書かれている場合があります。緊急時にはそれを見て、対応をしましょう。



まるばつ ○×クイズ！

①コミュニケーションをとるのが難しい本人に代わって、その人をよく知っている保護者・支援者にきく。○か×か。

(答え) ×

本人のことは、自分の意見を言葉で伝えることが難しい人にもまず本人にきいてみましょう。まばたきや笑顔などの反応で気持ちを伝えてくれることもあります。分からないときは、保護者・支援者にもきいてみましょう。



②エレベーターに乗るときに車いすの人を先に乗せて、最後に降りてもらう。○か×か。

(答え) ○

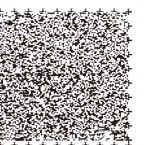
エレベーターの大きさによっては、人が乗ったあとだと車いすの人が乗れないことがあるため、先に乗ってもらいましょう。またスムーズに降りられるように、他の人が先に降りましょう。



③横断歩道で車いすの人が止まっていた。大変そうだと思う、何も言わず押してあげた。○か×か。

(答え) ×

車いすは勝手に押すのではなく、本人に「押しましょうか？」などと声をかけ、お願いされたら手伝うようにしましょう。



障がいのある人との関わり方

視覚障がいのある人だったら・・・

- いきなり相手の体や白杖に触れないようにしましょう。
- 視覚による情報がないので「あそこ」「そっち」など曖昧な指示語でなく、「あなたの左側」「右側」などと伝えるようにしましょう。「ちょっと」という表現も人によって基準が違うので、「1メートル先」などと、具体的な数字で伝えることも必要です。

伝えるときは具体的に!

「あそこ」「そっち」	「ちょっと」
↓	↓
「あなたの左側」 「あなたの右側」	「1メートル先」など 具体的な数字

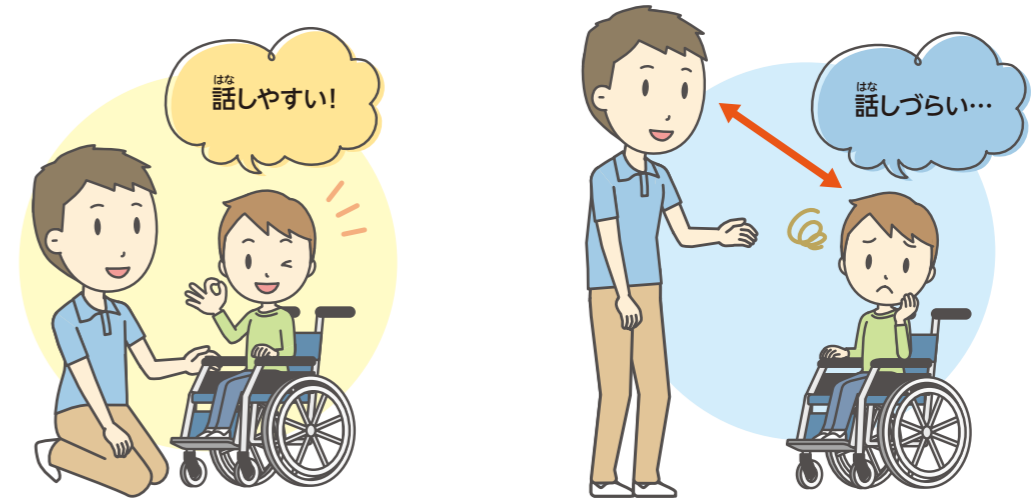
聴覚障がいのある人だったら・・・

- 口の動きを見て何を話しているのか知りたい人もいますので、口を大きく動かして話しましょう。マスクは外しましょう。
- 文字を書いて会話する方法（筆談）もあるので、紙とペンを持ち歩いているといいかもしれません。スマートフォンのメモを使うこともできますね。



肢体不自由のある人だったら・・・

- まず、本人に話しかけましょう。必要に応じて支援者にも話しかけましょう。
- 可能なら車いすの人に目線を合わせましょう。目線を合わせるとお互い話しやすいです。



知的障がいのある人、発達障がいのある人だったら・・・

- 何か説明するときは、分かりやすい言葉でゆっくり、順番に話しましょう。
- 集中して話せる時間が短い人もいますので、本人に合わせて時間を決めておきましょう。
- 返事に時間がかかる場合もあるので、質問したあとはゆっくり待ちましょう。



みんなの声

障がいのある人や家族・支援者から困っていること、伝えたいこと、
どのような社会になってほしいかなどについて教えてもらいました。

身体障がいのある人の声

車いすに乗っていたら
「かわいそうに」と
言われた
みんなと同じように
接してほしい

遊園地などでも
視覚障がい者も乗り物に
乗れるようにしてほしい
合理的配慮が
もっと進めばよい

新しい建物を建てたり、
ものをつくったり
するときは、
みんなが使いやすい
ものにしてほしい

障がいのある人、
ない人がお互いのことを
知る機会があるとよい

障がいがあるという
ことはどういうことか
体験してみしてほしい

行きたい場所に
自由に行けるような
世の中になるとよい

障がいのある人の保護者の声

外出するときに、
他人からどう見られて
いるのかを気にしないで
生活したい！

「あー」「うー」という
言葉にも意味が
込められている
障がいに対する理解を
深めてほしい

「親は何しているんだ」
と言われると
寂しい気持ちになる。

知的障がいのある人の声

他の人と話が合わない
時もあるため、
人間関係を
築くのが苦手

学生時代にバカと
言われたことがある
理不尽なことが
少なくなしてほしい！

定年まで働きたい！

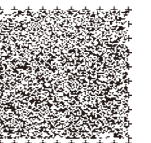
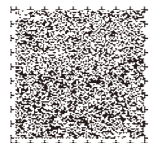
精神障がいのある人のご家族の声

公共交通機関を
使ったとき、
乗客や運転手に
変な目で見られた
ことがある

やりたい仕事
ができないことがあり、
職業選択の自由が
制限されていると
感じることもある

偏見をもたないで
普通に接してほしい！

まずは、障がいのある人の困っていることや
思いなどを知ってみましょう！



わたしたちにできること

わたしたちができることはなんですか？
一緒に考えてみましょう！

例えば…電車で席をかわる！

ヘルプマークやマタニティマークなどを
つけている人もそうでない人も様々な事
情で席に座りたい人がいます！



例えば…バリアフリートイレの 使用を控える！

バリアフリートイレは、車いす使用者、
支援が必要な人、オストメイトや乳幼児
を連れてくる人など広いスペースを必要
とする人たちが使うトイレです。必要の
ない場合は一般トイレを使うようにしま
しょう。



例えば…盲導犬がいてもさわらない！

お仕事中にさわられるとびっくりしてし
まいます。盲導犬を見てもさわらないで
見守りましょう！



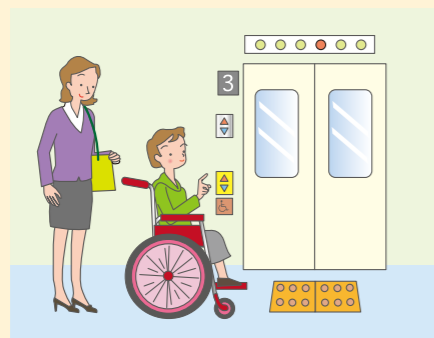
例えば…白杖を使っている人が いたら間隔をあける！

白杖にぶつからないように間隔をあけて
歩きましょう！



例えば…エレベーターの順番を かわる！

車いすを使っている人がいたら順番をか
わることで、その人はスムーズに移動す
ることができます！



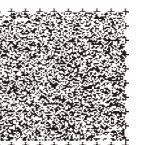
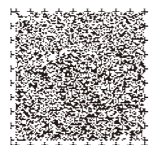
例えば…点字ブロックの上 にものを置かない！

点字ブロックの上にもものがあると、白杖
を持った人がぶつかってしまいます！



例えば…信号が青になったら 声をかける！

もし、信号が青になっていることに気がつ
いていなかったら、声をかけてみましょう！



障がいに関わるマークの説明

障がいに関わるマークはまちにあふれています！
マークの意味を知っておくといいかもしれません♪



詳しくはこちら

どこにマークがあるのか
探してみるのも楽しいよー！



障害者のための国際シンボルマーク

障がいのある人々が利用できる建築物や公共輸送機関であることを示す、世界共通の国際シンボルマークです。



身体障害者補助犬(ほじょけん)啓発マーク

補助犬を啓発するために、補助犬を受け入れる店の入口などに貼るマークです。



盲人のための国際シンボルマーク

世界盲人連合(WBU)が定めた世界共通の国際シンボルマークです。



「白杖SOSシグナル」普及啓発シンボルマーク

「白杖SOSシグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。



聴覚障害者のシンボルマーク

世界ろう連盟(WFD)が定めた世界共通の国際シンボルマークです。



ヒアリングループマーク

補聴器や人工内耳に内蔵されているTコイルを使って利用できる施設・機器であることを表示するマークです。



聴覚障害者標識

政令で定める程度の聴覚障がい者が運転する自動車に貼る標識で、道路交通法に定められています。



手話マーク

手話でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、施設・店舗など、手話による対応ができるところが掲示できます。



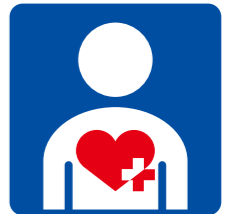
筆談マーク

筆談でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、施設・店舗など、筆談による対応ができるところが掲示できます。



ハート・プラスマーク

心臓疾患などの内部障がいがあることを示すシンボルマークです。



オストメイトマーク

オストメイト(人工肛門・人工ぼうこうを保有する人)を示すシンボルマークです。



ヘルプマーク

外見から分からなくても援助や配慮を必要としている人が、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。



身体障がい者標識

肢体不自由者が運転する自動車に貼る標識で、道路交通法に定められています。



障害者雇用支援マーク

公益財団法人ソーシャルサービス協会が障がい者の在宅障がい者就労支援並びに障がい者就労支援を認めた企業、団体に対して付与する認証マークです。



電車に車いすの人が乗ってきたら…

あなたならどうする？

① 車いすの人にスペースを空ける



② 車いすの人を手伝う



③ 車いすの人を手伝わない (何もしない)



どれでも
正解です！



①②③の場面は、まわりの人が車いすの人に声をかけた後の出来事です。人によってしてほしいこと、してほしくないことがあります。だから特にお手伝いがいらないという人もいます。手伝いを断られても落ち込むことはありません。まずは勇気を出して声をかけてみましょう！

戸田市の関係所属一覧

所属名	住所・連絡先	開庁時間	概要
障害福祉課	戸田市上戸田 1-18-1 Tel : 048-441-1800 Fax : 048-444-5588	月～金 8 : 30～17 : 15	障がいのある人の障害者手帳の交付や、日々の暮らしの中で抱えている負担を軽減するための各種制度（手当や医療費助成）の申請、日常生活を送るうえで必要となる支援（居宅介護や施設通所などの障害サービス）の手続きなどを担当します。
福祉保健センター	戸田市大字上戸田 5-6 Tel : 048-446-6484 Fax : 048-446-6284	月～金 8 : 30～17 : 15	主に各種健康診査や様々な健康相談を担当します。乳幼児については、発達の遅れが疑われる場合には、保健師などの専門職が相談を受けます。
教育センター	戸田市上戸田 1-19-14 Tel : 048-434-5670 Fax : 048-433-4560	火～日 9 : 00～17 : 00 ※事前予約必須	主に教育相談を担当します。お子様の生活や心理の発達に関することなども対応します。

その他の関係機関はこちらをご覧ください。



ホームページ

